



平成28年4月 静岡県水産技術研究所伊豆分場ニュース

キンメダイの捕獲・飼育の試み



キンメダイの栽培漁業研究に使用するため、2月27日、3月23日および3月26日に、伊豆漁協稲取支所の所属船「稲荷丸」に協力していただき、キンメダイの捕獲を行いました。捕獲場所は矢筈出し、キンメ場など伊豆半島近海漁場で、3回で計87尾を捕獲しました。捕獲したキンメダイは当分場と焼津市の水産技術研究所深層水科に輸送し、養成を行っています。魚体サイズが1kg以上の個体も含まれており、今夏の産卵が期待されます。

解説：伊東、稲取、須崎、南伊豆等に所属する小型漁船は伊豆半島近海の漁場で日帰りキンメダイ釣りをを行う。漁獲物は鮮度が良く、ブランド化が進められている。

さざえチャウダーの講演会

平成28年3月18日に伊豆漁業協同組合の会議室で、下田東急ホテルの鈴木料理長による「さざえチャウダーについて」の講演が行われ、漁協、観光協会、行政など19名が出席しました。プロの料理人の視点から、調理の方法、お客様への提供技術、価値を高めるための販売戦略、衛生管理など多岐に渡る興味深い内容でした。講演後、さざえチャウダーを食べながらメニュー開発にかかるコスト計算などの質疑が行われました。



解説：さざえチャウダー:サザエを使った濃厚なスープ。伊豆の水産業を盛り上げるため、いとう漁協と伊豆漁協が取組み、各種イベントで約千食を試験販売した。

稲取の青壮年部が全国大会で発表

平成28年3月1～2日に東京のホテルグランドアーク半蔵門で第21回全国青年・女性漁業者交流大会が開催され、伊豆漁協稲取支所青壮年部の栗田友喜さんが漁業経営改善部門で発表を行い（写真）、全国漁業協同組合連合会会長賞を受賞しました。稲取キンメの取組みが全国に紹介され、今後の更なるブランド向上が期待されます。会場には稲取をはじめ賀茂地区から応援がありました。



解説：全国青年・女性漁業者交流大会：水産業や漁村の発展と活性化を図るため、全国から推薦を受けた優秀な発表が行われ、参加者間の交流により知識や情報を共有している。

4月の予定 ●熱海地区でヒラメの中間育成が始まります。 ●今年のアワビ放流が熱海地区から順次行われます。 ●今年为天草作柄を予測するため、潜水調査を引き続き行います。 ●伊豆西海岸のガンガゼの分布や除去効果を調べる調査を行います。

4月9日(土)に伊東魚市場にて『いとう漁協水産祭』が開催されます。